



(写真) TELESUR “全国市長・市議会議員選を実施、投票者数は約627.4万票（投票率44%？）”

全国市長選の結果まとめ

株式会社ベネインベストメント
松浦 健太郎

7 月27日 ベネズエラで全国市長選・市議会議員選が行われた。

選挙翌日の時点で「選挙管理委員会 (CNE)」は全国335市全ての市長選の当選結果を確定させており、当選者を公表した。

本稿では、「今回行われた選挙の概要」、「市長選の投票率と投票率の不振点」、「当選結果の確認と分析」、について紹介したい。

7月27日選挙の基本情報

最初に7月27日に行われた選挙の概要について紹介したい。

7月27日に行われた選挙は、全国市長選・市議会議員選。全国335市の市長および市議会議員を決める選挙である。

また、同時にマドゥロ政権が進めている地方自治システム「コミュン」に関する選挙も実施された。

コミュンとは、州や市よりも小さな行政単位で、日本で言う自治会に近い。コミュン選挙は、各コミュンで実施すべき社会プログラムを投票で決めるための選挙である。

マドゥロ政権は選ばれた社会プログラムに予算を割り当て、地域活動を支援する。

同日の選挙の概要は以下の通り。

- ◆選挙実施日：2025年7月27日
- ◆投票会場数：全国15,731カ所
- ◆有権者総数：21,524,126人
- ◆参加政党数：53政党
- ◆当選市長数：全国335市
- ◆当選市議会議員数：2,402人
（中選挙区：1420人、比例代表：982人）
（別途、先住民枠：69人が選ばれる予定）

今回の選挙で特に重要なのは「全国市長選」と思われるため、本レポートでは全国市長選の結果に焦点を当てて説明したい。



（写真）TELESUR “7月27日の選挙概要”

本当の投票率は44%ではなく29.1%？

7月27日 CNEのエルビス・アモロソ代表は、開票率82.45%時点での投票結果（一次速報）を発表した。

アモロソ代表は、同日の選挙の投票数は6,273,531票で、投票率は44%だったと説明した。

前回行われた全国市長選（2021年11月）の投票率は42.26%だったので、前回の市長選よりも投票率が上がったことになる。

「[ベネズエラ・トゥデイ No.1248](#)」でも触れたが、2021年の全国市長選は、今回の選挙で選挙ボイコットを呼びかけていた主要野党も参加していた。

それにも拘らず、今回の選挙の投票率が44%だったということは、主要野党による選挙ボイコットの呼びかけが投票率に影響を与えなかったことになる。

ただし、よく考えてみるとアモロソ代表の発表はおかしい。

左の通り、今回の選挙の有権者数は21,524,126人。6,273,531人が投票したとすると、その投票率は29.15%になる。

6,273,531人が投票した時の投票率を44%にするのであれば、有権者総数は14,258,025人ということになる。

44%「活動している有権者」母数の投票率

2025年5月に全国州知事選が行われた。

当時の州知事選にて、CNEは、「州知事選の投票者数は602万2996票で、**活動している有権者**の投票率は43.18%」と発表していた。

しかし、当時の州知事選でも本来の有権者数（21,485,669人）を母数として投票率を算出すると28.03%になる（詳細は「[ウィークリーレポート No.408](#)」参照）。

つまり、CNEは「**活動している有権者**」という謎の数字を母数として作為的に投票率を高く見せていたことになる。

今回の市長選でも5月に行われた州知事選と同様に「**活動している有権者**」を用いて、44%という投票率を算出したことになる。

与党系の市長数が211人から285人に

次に今回の市長選の投票結果を確認したい。

政党別の当選者数については右表を参照されたい。

今回の選挙に参加しているグループは、大きく5つに分かれる。

1つ目のグループは、与党「ベネズエラ社会主義統一党（PSUV）」を中心とする与党連合「偉大な愛国者連合（GPP）」。

2つ目のグループは、「新時代党（UNT）」を中心とする主要野党。

実際のところ、主要野党は選挙ボイコットを掲げており、今回の選挙には参加していない。この状況を受けて、主要野党の一角を担っているUNTが主要野党から離脱して選挙に参加している。

従って、正確に言えば、2つ目のグループは「主要野党」というより「主要野党離反組」と表現するべきだが、今回は便宜的に「主要野党」と記載する。

3つ目のグループは、マドゥロ政権との政治的な対立は極力避け、実務家のような立ち位置で政治活動を行っている「独立野党」。

表：2025年7月全国市長選 政党別の当選者数

	当選者の所属政党	当選者数
与党	ベネズエラ社会主義統一党	282 名
	TUPAMARO	1 名
	民主主義社会党	1 名
	大衆民主主義権利党	1 名
主要野党	新時代党	7 名
	団結と変化党	1 名
	GoGoコヘデス	9 名
独立野党	隣人の力	11 名
	鉛筆同盟	2 名
穏健野党	キリスト教社会党	7 名
	行動民主党	3 名
	全国統合行動党	3 名
	ベネズエラ環境党	1 名
	変化党	1 名
その他	学生全国連合	1 名
	市民行動変化党	2 名
	希望刷新議会	1 名
	バリナス民主主義の力	1 名
合計		335 名

4つ目のグループは、マドゥロ政権に比較的協力的なスタンスを示している「穏健野党」。

5つ目のグループは、上記4グループのどこにも所属していない、あるいは素性が分からない「その他グループ」になる。

なお、「その他グループ」が与党なのか、あるいは野党なのか、と聞かれれば、基本的に「野党」に分類されるだろう。

各グループの市長当選者数は、
「与党グループ」が合計285人
「主要野党グループ」が合計17人
「独立野党グループ」が合計13人
「穏健野党グループ」が合計15人
「その他グループ」が合計5人

なお、マドゥロ大統領は、今回の市長選の結果について、「与党市長が285人（85.07%）、野党市長が50人（14.93%）だった」と述べている。

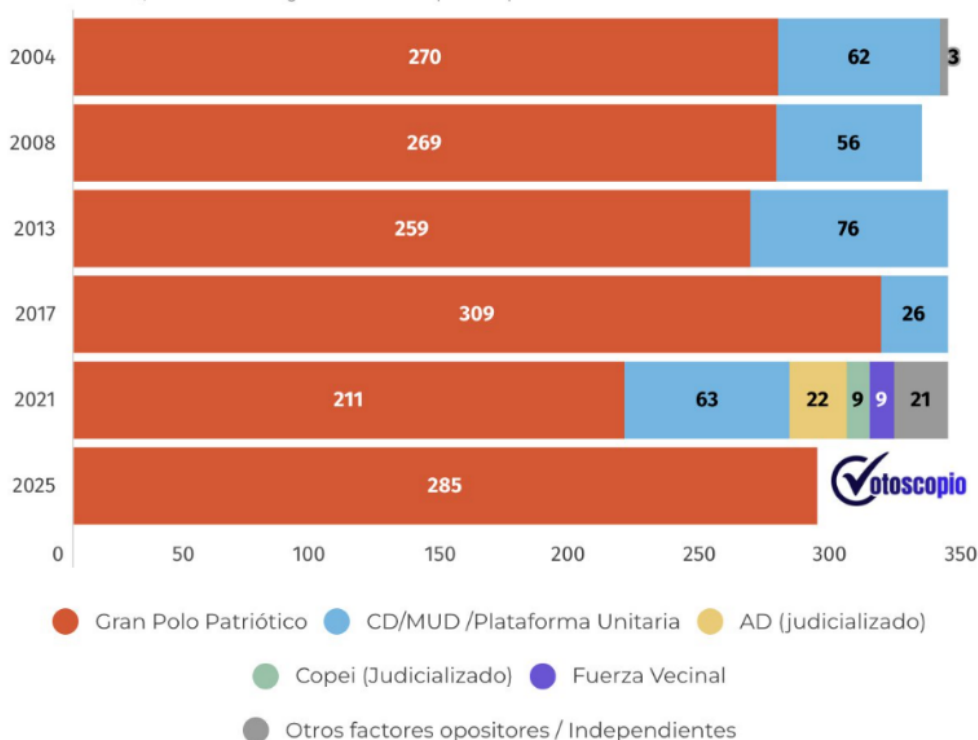
ちなみに、以下は過去の市長選の結果である（ベネズエラ選挙専門家 Eugenio Martinez 氏公表資料）。

21年は、与党の候補が当選した市が211市、主要野党が63市、穏健野党「行動民主党（AD）」が22市、穏健野党「キリスト教社会党（Copei）」が9市、独立野党「隣人の力（FV）」が9市、その他が21市だった。

21年と25年の市長選の結果を比較すると、今回は与党が大きく市長数を伸ばしたと言える。

Histórico alcaldías

Para el 283 de 2025 no hay información oficial definitiva sobre la distribución de las 50 alcaldías entre los candidatos de partidos por fuera de la alianza del PSUV
En 2008, 10 alcaldías se escogieron en otra fecha por tener periodos diferentes



コヘーデス州は知事・市長全て野党に

次ページの表は、州別政党別で市長当選者数をまとめた表である。

表では「その他グループ」は、「野党グループ」と分けて表記している。

全ての市長が与党系だった州は、州名を「濃いオレンジ色」で塗っている。

1市を除き、与党候補が当選した州については、州名を「薄いオレンジ色」で塗っている。

また、全ての市長が野党系だった州は、州名を「水色」で塗っている。

特筆すべきは、コヘーデス州だろう。

コヘーデス州は9つの市が存在するが、全ての市で「Go Go コヘーデス」の野党系候補が当選した。

「Go Go コヘーデス」は、2025年5月の州知事選でコヘーデス州知事選に当選したアルベルト・ガリンデス知事が発足した政党。なお、ガリンデス知事は2021年の州知事選でも当選しており、25年5月の州知事選で再選したということになる。

ガリンデス知事は元々、主要野党の政治家であり、2021年の州知事選では、主要野党の候補者としてコヘーデス州知事選に出馬し、当選していた。

州知事選で野党候補が勝利したことが、野党を支持する有権者の投票意欲を掻き立て、今回の市長選での大躍進を実現させたのかもしれない。

コヘーデス州では知事および全ての市長が野党系になったが、それ以外の州は与党が圧勝している。

本レポート1ページ目の表紙は、今回の市長選の結果を可視化したものである。

赤色（与党グループ）が、ベネズエラ全土を覆いつくしていることは一目瞭然で、総論を言うのであれば与党の圧勝ということになるだろう。

MCM 氏 90%の国民がマドゥロに No !

最後に今回の選挙について、選挙ボイコットを掲げている野党側の反応を紹介したい。

現時点で、主要野党を中心とする野党連合「統一プラットフォーム（PUD）」は、今回の選挙について特に見解を表明していない。

PUD は、今回の選挙について「無視する」との方針を示しており、選挙結果についても特段の意見表明はしないと思われる。

一方、現在の野党のリーダー的な存在となっているマリア・コリナ・マチャド氏は「90%の国民がマドゥロに No を突き付けた」と主張。マドゥロ政権は、今回の選挙に失敗したとの認識を示した。

表： 2025年7月全国市長選 州別当選者数

州名	市の数	与党 連合			野党 合計				その他
			PSUV	その他		主要	穏健	独立	
全国	335	285	282	3	44	17	14	13	6
リベルタドール市	1	1	1	0	0	0	0	0	0
アマゾナス州	7	7	6	1	0	0	0	0	0
アラグア州	18	16	16	0	2	0	0	2	0
アプレ州	7	7	7	0	0	0	0	0	0
デルタアマクロ州	4	4	4	0	0	0	0	0	0
ファルコン州	25	20	20	0	5	2	1	2	0
グアリコ州	15	14	14	0	0	0	0	0	1
メリダ州	23	17	17	0	5	2	2	1	1
ヌエバエスパルタ州	11	10	10	0	1	0	0	1	0
スクレ州	15	14	14	0	0	0	0	0	1
タチラ州	29	21	21	0	7	1	6	0	1
トゥルヒージョ州	20	18	18	0	2	0	0	2	0
アンソアテギ州	21	20	19	1	1	0	0	1	0
コヘーデス州	9	0	0	0	9	9	0	0	0
ミランダ州	21	16	16	0	5	0	2	3	0
ポルトウゲサ州	14	14	14	0	0	0	0	0	0
ラグアイラ州	1	1	1	0	0	0	0	0	0
ヤラクイ州	14	14	14	0	0	0	0	0	0
スリア州	21	17	17	0	4	3	1	0	0
カラボボ州	14	12	11	1	1	0	0	1	1
バリナス州	12	11	11	0	0	0	0	0	1
ポリバル州	11	10	10	0	1	0	1	0	0
モナガス州	13	12	12	0	1	0	1	0	0
ララ州	9	9	9	0	0	0	0	0	0

（出所）選挙管理委員会（CNE）よりベネインベストメント社作成

以上